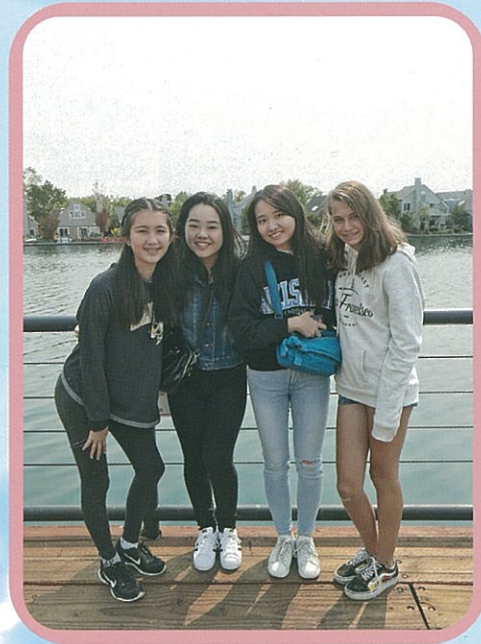


豊中・サンマテオ姉妹都市

提携ニュース

2019



San Mateo & Toyonaka



F r i e n d s h i p



<http://www.city.toyonaka.osaka.jp/>

豊中・サンマテオ姉妹都市協会

<http://www.cityofsanmateo.org/>

Sister City Association of Toyonaka-San Mateo

第49号



サンマテオ学生親善使節 来訪記

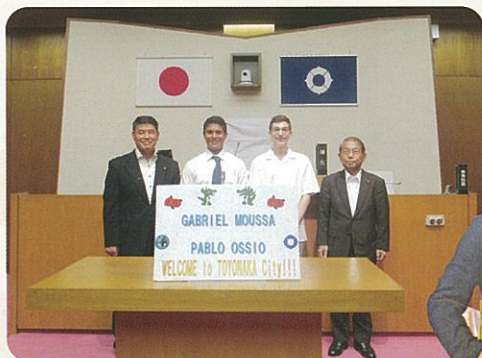
Welcome to Toyonaka city

2018年7月11日～17日までサンマテオから学生親善使節の
パブロ オッシオさんとガブリエル ムーサさんが来日されました。



少年野球親善交流事業で3年前に来日経験があるパブロくんは、将来はメジャーリーガーをめざしているとのこと。幸いにも、3年前と同じホストファミリーに受入れていただけたことになり、滞在中も豊中の野球チームの練習に参加するなど、さらに親睦を深めてくれました。大きく成長した彼に驚きながらも、再会を喜ぶホストファミリー対面式となりました。

一方のガブリエルくんは学校で日本語クラスを選考されていることもあり、とても上手な日本語で挨拶をされました。一日ごとのレポートも日本語で書くほどに勉強熱心な彼は、初めて来日したときにうけたおもてなしが忘れられず、日本が大好きになったとのこと。市長表敬の際にも、その熱い想いを報告されました。

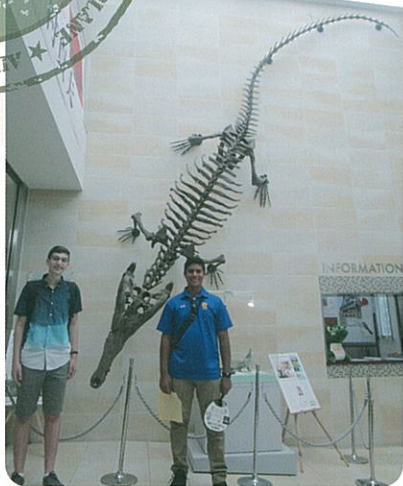


GABRIEL MOUSSA
PABLO OSSIO





マチカネワニ



老舗



市場
体験



新千里北町から庄内まで、豊中市内の各所を巡って市民との交流を図った二人。緑あふれる公園があるのは、サンマテオと似ているところの一つだといいます。豊南市場では商店の店主と言葉を交わしたり、天ぷらを試食したり、また高級な果物の価格に少し驚いた様子でした。武道館ひびきで弓道体験をしたときには、数本のうちの1本が見事に的中! これには指導してくださった方も、「体験で的を射た方は初めて」と拍手を送ってくださいました。

協会主催の歓迎会では、サンマテオ市で新しくオープンしたベイエリアの紹介をしたり、特技のジャグリングを披露してくれたり和多いに盛り上げてくれました。

体
験
道



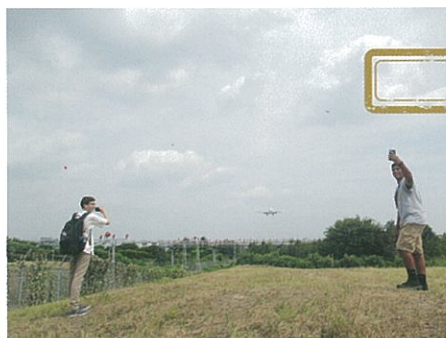
Exchange program



滞在中は、市内の高等学校3校(梅花高校、豊中高校、桜塚高校)に訪問し、同世代の学生達と交流されました。梅花高校では英語で自己紹介や、福笑いや折り紙など日本の遊びを体験されました。豊中高校では、イギリス研修を間近に控える学生たちの文化紹介のリハーサルに立ち会い、浴衣の着付けのモデルになったり、習字で名前を書いてもらったり大人気の二人でした。

また桜塚高校では授業体験の後、有志の学生と岡町商店街を散策し旧能勢街道に面した、大阪最古の店とも云われる和食めん処で昼食を一緒にとるなどの親睦を深めました。全ての公式行事に積極的に参加してくれた二人。

関西国際空港での見送りの時には、「僕がメジャーリーガーになっても、日本に来た時には同じようにホストファミリーに受け入れてもらいたい!必ずまた戻ってくるよ」とパブロくん。「本当に心から感謝しています」と日本語でお手紙をくれたガブリエルくんの行動には心打たれるものがありました。





豊中サンマテオ女子ソフトボール親善交流事業

2018年10月12日～17日

サンマテオ女子ソフトボールチーム初来日!

2018年10月、初となる、女子ソフトボールチームを受け入れる運びとなりました。12歳から14歳の選手17人とコーチや監督など引率者10人を含む、合計27人で豊中を訪問されました。

遠征メンバーの選考会で選ばれたサンマテオチームを受け入れてくださったのは、豊中市立第十五中学校と豊中市立第十七中学校とそのソフトボール部のみなさん。さらに、当協会からのホストファミリー募集に応じてくださった、15家庭のお宅での2泊3日のホームステイも、みなさんのあたたかいご協力で実現できました。



Host Family





豊中サンマテオ女子ソフトボール親善交流事業

晴れ渡る秋空の下、2日間に渡り合計3戦の親善試合を開催。3戦目には豊中とサンマテオの混合チームで試合を実施しました。一緒に声を出して応援したり、名前を呼びあったりと一気に両チームの選手同士の距離が近くなったようでした。

今回のこの事業に参加してくださったホストファミリーの方からは、「はじめの一步を踏み出す勇気が必要でしたが、本当に挑戦してよかった」「娘の経験になればと思って手をあげましたが、母親の私の方がたくさん勉強になりました」との感想をいただきました。本当にご協力いただけたことに感謝申し上げます。

またサンマテオチームの選手からは、「豊中へ行きたいと思った日からずっと練習に励んできました。こうして皆さんにお会いすることができ、今私は確信を持ってがんばってよかったと言いたいです。」「豊中へ来られた私はとても幸運だったと思います。ただ、来られなかった仲間のためにも、たくさん日本の事を学び、豊中の人たちと仲良くなってそのことをチームメイトに伝えたいと思います。」との決意表明が述べられました。

サンマテオからは帰国後、今後もこの交流を続けていきたいと熱いメッセージが寄せられています。今回、豊中サンマテオ女子ソフトボール親善交流事業にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



Playball



W e l c o m e TOYONAKA SAN MATEO サンマテオ



Special thanks

- 豊中市立第十五中学校
- 豊中市立第十七中学校
- ホストファミリーのみなさん
- 豊中市体育連盟
- 豊中市少年野球連盟
- 豊中市ソフトボール連盟
- 株式会社ベルエポック

サンマテオ市訪問記

CITY OF
SAN MATEO
CALIFORNIA

第46回英語弁論大会で優秀な成績を納めた小林麗子さん
と狩俣めぐ実さんの2人が豊中・サンマテオ姉妹都市親善使
節として2018年8月4日から11日までサンマテオ市に派遣さ
れました。



市職員、協会さんと消防署を訪問



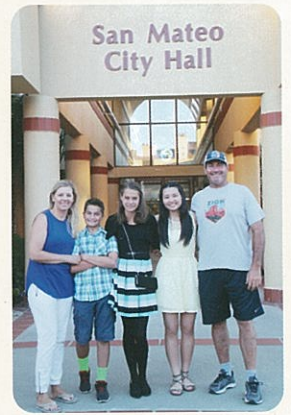
リック ボニーラ市長を表敬訪問



議場ではスピーチを披露



ホストファミリーと市庁舎前で



サンマテオ市の施設・学校を訪問する他、10月に来日を控えた女子ソフトボールチームと、在 サンフランシスコ日本領事館への表敬訪問も実現しました。





San Mateo City Report



渡米前にアメリカという国に対して持っていた印象とは全く違うアメリカを経験することができたという二人。

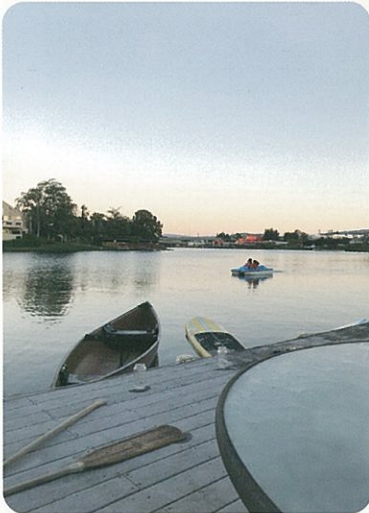
サンマテオ市の職員の方に、市内の消防局や図書館、学校などを案内してもらったり、リックボニーラ市長に表敬訪問してきました。

また協会員のヨーコアンダーソンさんには、在サンフランシスコの日本領事館へお連れいただき、10月に豊中訪問を控えた女子ソフトボールチームと一緒に表敬訪問しました。

自分たちが日本から来たことがわかって、初対面だというのに、知っている日本語を交えて表現豊かに話しかけてくれた人に触れ、ポジティブに物事を考えられるようになったと小林さん。

LGBT(性的少数者)コミュニティが息づく、レインボーカラーに染まる街「CASTRO」に連れて行ってもらった時には、虹に七色あるように、人の生き方も七色。ありのままの自分に誇りをもって生きていこうという文化に触れ、日本という自分が生まれ育った環境を見直す機会になったと狩俣さん。

今回のホームステイ先は女子ソフトボール交流に参加していた選手のご家庭と、その友人のご家庭であったこともあり、交流の輪が確実に広がっていることを実感することができました。



第47回 高校生英語弁論大会

The Annual English Speech Contest

2019年1月26日(土)、豊中・サンマテオ姉妹都市協会主催の「第47回高校生英語弁論大会」をとよなか男女共同参画推進センターすてっぷホールで開催し、15校29人の応募の中から一次審査を通過した13校20人の出場者が参加しました。



第47回 英語弁論大会の受賞者

賞	受賞者	高校名/学年	演題
豊中市長賞	石井 真羽	大阪府立北野高等学校	Live by Design
豊中・サンマテオ姉妹都市協会会長賞	奥田 莉央	神戸女学院高等学部	Getting Rid of Prejudice
国際ソロプチミスト特別賞	大瀬戸 愛	神戸女学院高等学部	The Power of Neighbors
優秀賞	上田 茉弥	梅花高等学校	Pink Day
優秀賞	上野 友梨	梅花高等学校	Finding Your Dream

審査は大阪女学院教授のブライアン・ティーマンさん、大阪女学院短期大学部准教授のウィリアム・クラインさん、当協会監事の川合隆子さんの3人により行われました。



豊中市長賞
石井 真羽さん



豊中・サンマテオ姉妹都市協会会長賞
奥田 莉央さん



国際ソロプチミスト特別賞
大瀬戸 愛さん



優秀賞
上田 茉弥さん



優秀賞
上野 友梨さん



豊中市長賞は「意思を持って自分の人生を歩むことが大切」と観客に呼びかけた北野高校の石井真羽さん、豊中・サンマテオ姉妹都市協会会長賞は、「偏見を捨てよう」と自身の経験から気づいたことについて語ってくれた神戸女学院高等学部の奥田莉央さんが受賞されました。

2019年豊中サンマテオ姉妹都市親善使節に任命されたお二人は、2019年8月にサンマテオ市へ派遣されるほか、豊中・サンマテオ姉妹都市協会主催のさまざまな交流活動に参加する予定です。

今回も難しい審査を引き受けてくださった3人の審査員の方々からは次のような講評をいただきました。



川合隆子さん：これまでになく発表の内容も多岐にわたり高校生ながらにいろんな経験をされていることに感心しました。

ブライアン・ティーマンさん：英語を勉強するのは単にテストでいい点を取るためではありません。机に向かってテキストを読む以外にも音楽を聴いたり、映画を見たり、おしゃべりをしたりすることで英語上達につながると思いますから、楽しんで英語に触れてほしいと思います。これからも、失敗を恐れずに様々なことに挑戦してくれることを願っています。

ウィリアム・クラインさん：出場者全員に賞を与えられないことが非常に残念ながら素晴らしい大会でした。スピーチの内容も心に響くものが多く、本当に感動しました。母国語ではない英語を使って、そこまで表現ができる皆さんのことを、指導した先生方や応援してくれたご家族もきっと誇りに思っているでしょう。



新市長はダイアン パパンさん

2018年12月にサンマテオ市議会の改選があり、新市長は Diane Papan さんに決定しました。



市長: Diane Papan



副市長: Maureen Freschet



議員: Rick Bonilla



議員: Joe Goethals



議員: Eric Rodriguez

2019年度事業計画

- ・サンマテオ市学生親善使節4人の受入(8月予定)
- ・豊中・サンマテオ姉妹都市親善使節2人のサンマテオ市派遣(8月予定)
- ・豊中・サンマテオ少年野球親善交流事業(7月31日～8月7日)
少年野球親善交流40周年記念セレモニー(8月1日)
- ・第48回高校生英語弁論大会の開催(2020年1月25日)
- ・広報活動の推進
- ・姉妹都市提携ニュース2019(第49号)の発行
その他協会の目的達成のために必要な活動